

長い夏休み、いかがお過ごしでしょうか。研究会、旅行、読書など、たっぷり充電される方、普段は仕事に忙しいのでこの機会に、お子さんとコミュニケーションをとってお母さん先生も多いのではないかと思います。

私はといえば、この月刊誌の仕事は、毎月きちんとメ切があり、お盆もお正月ありません。メ切の合間をぬって、家族旅行などを楽しんでいます。我家の恒例の行事はキャンプです。一三〇〇Cの小型車にテントや家財道具を積みこんで、気軽に出発します。最近はおートキャンプも盛んで、まるで分譲地のように整備されたキャンプ場もあるようですが、我家はそういう所ではなく、もっぱら予約なしで行ける川原とか、簡単な施設を利用しています。

昨年は尾瀬をまわる計画で、福島県の檜枝岐ひえだまに行きました。檜枝岐は山合の小さな村落で、主な産物といえば蕎麦やきのこ位ですが、静かな良い所でした。街

道沿いに集落があり、中央には役場や学校、消防署、農協、共同温泉浴場などが集まり、まるで教科書に出ている地図のように主要な建物が一軒ずつの小さな村です。農協で食事の材料を買いこんで、村から5 km程離れた川原のキャンプ場にテントを張りました。新しくタープという、テントの外に張る屋根のようなシートも購入したので、雨も大丈夫。空間も広がりました。でも、キャンプ場でさえも、自分の領域は広く確保してゆつたり

としたいと思うのも変な話ですが…。テントの生活は、食事と寝ることと遊びが中心で、主婦としては基本的には家でしていることと同じです。それを皆であれこれ話し合いながら進めていくのがおもしろく、日頃家事などしない夫も頼りになります。子ども達も、山の温泉に行ったり、水運びをしたり、ちよつと不便な生活を楽しんでいるようです。

さて、今年の休暇はどこでキャンプをしようかな…。ただ今、計画中です。

幼児の教育

第九十二巻 第八号

(一九九三年八月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成五年八月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二―一―

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五―一―二―一

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都文京区本駒込六―一四―九

振替口座 東京九一―一九六〇〇

電話〇三―五三九五―一六六〇四

●本誌御購読の御注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。